

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成22年9月2日(2010.9.2)

【公表番号】特表2010-514586(P2010-514586A)
 【公表日】平成22年5月6日(2010.5.6)
 【年通号数】公開・登録公報2010-018
 【出願番号】特願2009-520787(P2009-520787)
 【国際特許分類】

B 4 4 C 1/17 (2006.01)

【F I】

B 4 4 C 1/17 M

B 4 4 C 1/17 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月13日(2010.7.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像形成された熱転写レシーバー上に熱転写されたパターンの解像度を向上させる方法であって、前記画像形成された熱転写レシーバーは、1つまたはそれ以上の熱転写された層の露光部分と未露光部分とを有する表面を含み：

a) ある接触時間の間、前記表面を接着層に接触させて積層体を得る工程と；

b) 前記接着層を積層体から分離して、1つまたはそれ以上の熱転写された層の前記未露光部分が実質的に存在しない表面を有する処理済み熱転写レシーバーを得る工程とを含む、方法。

【請求項 2】

接着層がベースフィルムを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

ベースフィルムが、ポリ(塩化ビニル)、ポリ(エチレン)、ポリ(プロピレン)、ポリ(カーボネート)、ポリエチレンテレフタレート、トリアセチルセルロース、ポリエチレンナフタレート、およびポリイミドからなる群から選択されたポリマー材料を含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

接着層が金属化層をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

金属化層が、Ti、Zr、V、Nb、Cr、Mo、W、Mn、Fe、Co、Ni、Cu、Ag、およびAl、ならびにそれらの合金からなる群から選択された金属を含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

接着層が、1つまたはそれ以上の誘電性ポリマーを含む接着性誘電体層をさらに含む、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 7】

接着性誘電体層が、1つまたはそれ以上の誘電性ポリマーであって：アクリルラテックス、スチレンラテックス、およびスチレン-アクリルラテックス、溶液系のアクリルポリマー、スチレンポリマー、およびスチレン-アクリルポリマー、ならびにそれらの組み合わせ

せからなる群から選択された（アクリルおよびスチレン）ポリマー；部分水素化ポリ（４－ヒドロキシ）スチレン、ポリ（４－ヒドロキシ）スチレン、ならびにポリ（４－ヒドロキシ）スチレンと、ヒドロキシエチル（メタ）アクリレート、アルキル（メタ）アクリレート、スチレン、およびアルキル置換スチレン（アルキル基はＣ１～Ｃ１８直鎖または分岐鎖アルキル基である）とのコポリマーからなる群から選択されたヘテロ原子置換スチレンポリマー；フェノール－アルデヒド（コ）ポリマーおよび（コ）オリゴマーならびにそれらの組み合わせ；ならびにポリ（酢酸ビニル）からなる群から選択された１またはそれ以上の誘電性ポリマーを含む、請求項６に記載の方法。

【請求項８】

１またはそれ以上の熱転写された層が、５ｎｍ～１５００ｎｍの平均最長寸法を有するナノ粒子を含む、請求項１に記載の方法。

【請求項９】

ナノ粒子が金属粉末を含む、請求項８に記載の方法。

【請求項１０】

金属粉末がＡｇ、Ｃｕ、およびそれらの合金からなる群から選択される請求項９に記載の方法。

【請求項１１】

１またはそれ以上の熱転写された層が、ポリアニリン、ポリチオフェン、ポリピロール、ポリ複素環式芳香族ビニレン、およびそれらの誘導体からなる群から選択された１またはそれ以上の導電性ポリマーを含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１２】

１またはそれ以上の熱転写された層が１またはそれ以上の誘電性ポリマーを含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１３】

１またはそれ以上の誘電性ポリマーが：アクリルラテックス、スチレンラテックス、およびスチレン－アクリルラテックス、溶液系のアクリルポリマー、スチレンポリマー、およびスチレン－アクリルポリマー、ならびにそれらの組み合わせからなる群から選択された（アクリルおよびスチレン）ポリマー；部分水素化ポリ（４－ヒドロキシ）スチレン、ポリ（４－ヒドロキシ）スチレン、ならびにポリ（４－ヒドロキシ）スチレンと、ヒドロキシエチル（メタ）アクリレート、アルキル（メタ）アクリレート、スチレン、およびアルキル置換スチレン（アルキル基はＣ１～Ｃ１８直鎖または分岐鎖アルキル基である）とのコポリマーからなる群から選択されたヘテロ原子置換スチレンポリマー；フェノール－アルデヒド（コ）ポリマーおよび（コ）オリゴマーならびにそれらの組み合わせ；ならびにポリ（酢酸ビニル）からなる群から選択される、請求項１２に記載の方法。

【請求項１４】

１またはそれ以上の熱転写された層が顔料を含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１５】

顔料が、黒鉛、カーボンブラック、ならびに銅酸化物、銅－コバルト合金、およびルテニウムの酸化物からなる群から選択された金属酸化物からなる群から選択される黒色顔料；シアニン系、フタロシアニン系、アゾ系、ピロリドン系、およびキノナクリジン系の顔料からなる群から選択された着色顔料；ならびに二酸化チタン、チタン酸バリウム、チタン酸ストロンチウム、およびチタン酸バリウムストロンチウムからなる群から選択された白色顔料からなる群から選択される、請求項１４に記載の方法。